



新規事業「まつどライフデザイン事業」 の実施について

松戸市は、若い世代の将来の結婚や子育て、仕事との両立等のそれぞれが抱える不安を解消し、前向きな意識醸成を図るため、「まつどライフデザイン事業」として、大学生や新社会人等を主なターゲットとした①子育て体験プログラムと②ライフデザインセミナーを実施します。

●まつどライフデザイン事業について

(1)事業目的

①「子育て体験プログラム」と②「ライフデザインセミナー」を通じて、以下の目的を達成します。

- ・悩みや課題を抱え、具体的な行動に移せない若い世代に対し、積極的にアプローチすることで、前向きな気持ちを後押しし、具体的な行動を促進する。
- ・「出産・子育てに関する不安感」や「共働きや共育ての実態が分からない」等の将来の選択に向けての課題に対応する。
- ・本市のポテンシャルである「都心に近く、緑豊かで、子育てしやすい街」をPRし、若い世代の「松戸市定住・定着」を促す。

(2)事業内容

①子育て体験プログラム

▶ 若い世代の方が、子育て家庭に訪問し、「家族や子どもを持つ」ということをリアルに体験し、ライフデザインを深化・具体化する



通年実施 10回以上

②ライフデザインセミナー

▶ ワークキャリアとライフキャリアを学び、自分らしく生きるためのライフデザイン・プランニングを考える。



- ① 大学でのライフデザインセミナー 1回
- ② 社会人向けライフデザインセミナー 1回

●①子育て体験プログラム「まつど DE 子育て一日体験」について

(1)目的

プログラムを通じて、若い世代の方の前向きな意識変容や行動を促します。また松戸市で暮らし続けることに魅力を感じていただき、市民の定住意向を高めます。

若い世代の方を受け入れていただく受入家庭の方には、交流を通じて、新たな気づきを得ていただきます。



(2)内容

将来の結婚や子育て、仕事との両立に関心や不安のある若い世代が、子育て中の家庭を訪問し、子育て家庭との交流を通じて、将来設計のヒントを得る「体験型プログラム」です。

(3)対象者

①プログラム参加者

主に市内に在住・在学・在勤の若い世代の方（18歳～39歳の大学生や社会人等）

※こんな方に参加をおすすめいたします。

- ・専業主婦家庭で育ったので、働きながら子育てをするイメージが湧かず不安がある。
- ・男性として家事育児に積極的に参加したいが、周りにロールモデルとなる人がいない。
- ・パートナーと将来子どもを持ちたいので、子育てについて話し合うきっかけがほしい。
- ・結婚して2年経ち、子どもを持つかどうか悩んでいる。ネットではネガティブな情報が多いので、前向きな事例を知りたい。

②受入家庭

主に乳幼児を育てている市内在住のご家庭

(4)実施方法

①対面開催

子育て家庭を訪問し、リアルな子育ての様子を体験します。また、出産、育児の話や、仕事との両立の話等について、ご家族の方に自由にお話を伺っていただきます。（公園や、子育て支援施設で交流することも可能です。） ※所要時間：約 3 時間～5 時間が目安

【以下、よくある当日の過ごし方）】



②オンライン開催

オンライン上で、出産、育児の話や、仕事との両立の話等について、ご家族の方に自由にお話を伺っていただきます。 ※所要時間：約 1 時間～2時間が目安

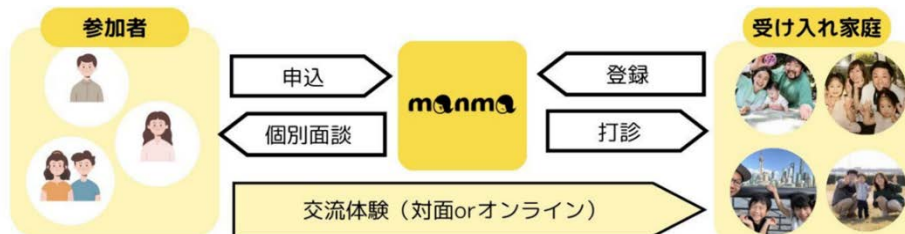


(5)事業スキーム

本事業は、松戸市の委託を受けて「NPO 法人 manma」が運営いたします。

※本事業は、同法人が実施するサービス「家族留学」を行うものです。

同法人は、参加者と受け入れ家庭それぞれと面談することを通じて、双方のマッチングを行います。(以下、事業イメージ)



(6)参加費 無料

(7)事業スケジュール

事業期間 令和7年7月8日 受付開始

令和8年1月31日 受付終了

(8)参加申込及び登録方法(参加者:添付チラシ① 受け入れ家庭:添付チラシ②)

※事業の定員に達した場合は予告なく募集を終了することがあります。

(9)その他

事業の周知にあたっては、ショート動画を作成しSNSを通じて積極的に発信する等して、参加者及び受入家庭の募集を行います。

●②ライフデザインセミナーについて

大学生や新社会人の方等を対象に、ワークキャリアやライフキャリアについての講演や、ワークに取り組むことを通じて、自分らしく生きるためのライフデザイン・プランニングを学んでいただきます。詳細については、現在調整中です。

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-8588 千葉県松戸市根本387-5

松戸市総合政策部政策推進課

☎047-366-7072 FAX047-366-1204

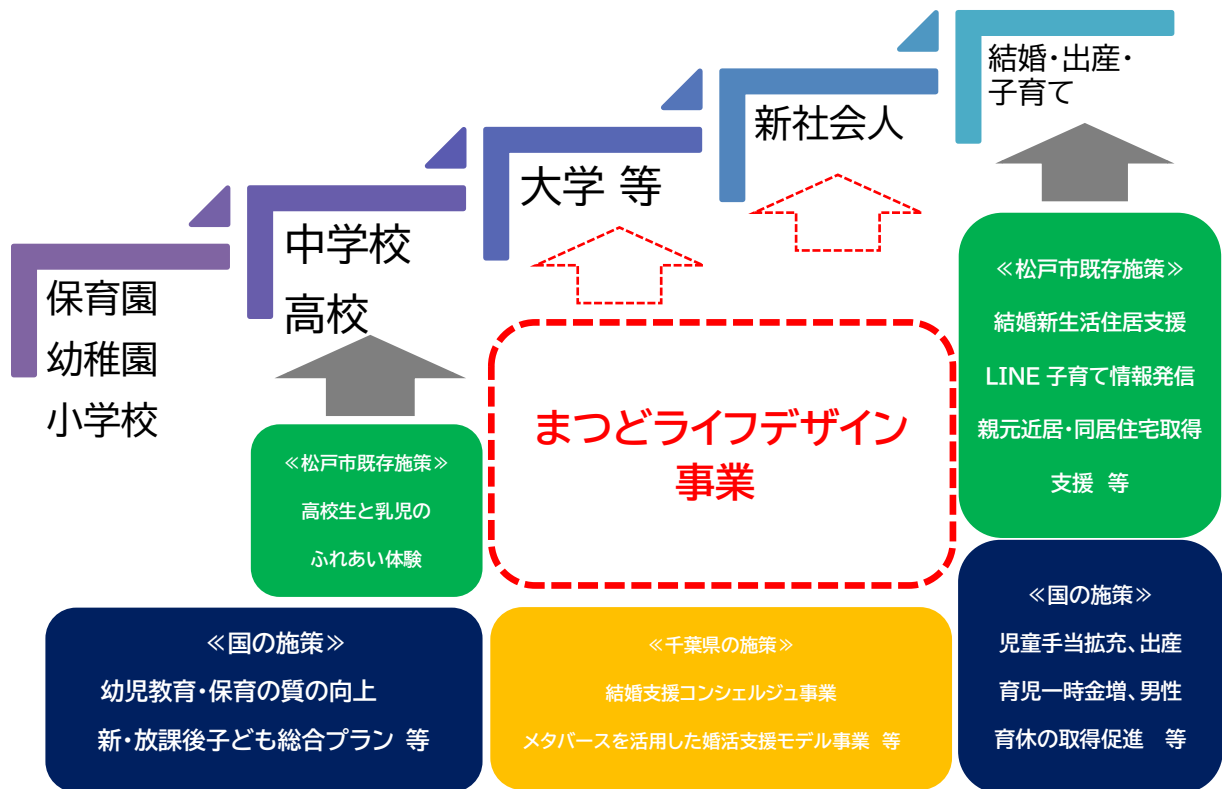
✉ mcseisaku@city.matsudo.chiba.jp



《参考》

●松戸市の若者支援・少子化対策について

松戸市や国・県等においては、若い世代に対して、様々な支援を行ってきましたが、結婚新生活を応援するものや、子育て世帯を支援するものが主でした。「まつどライフデザイン事業」では、新たに大学生や新社会人等をターゲットとした事業を展開します。（下図：展開イメージ）



●若者支援・少子化対策を取り巻く、国・県の動向について

①国の動向

こども家庭庁では、若い世代が描くライフデザインや出会いについて、課題等を明らかにするため、若者と有識者からなる「若い世代の描くライフデザインや出会いを考えるワーキンググループ」を開催しました。

全8回に渡り議論され、令和7年5月に発表された最終報告では、ライフデザイン支援等の視点として、以下の意見が報告されました。（以下、一部抜粋）

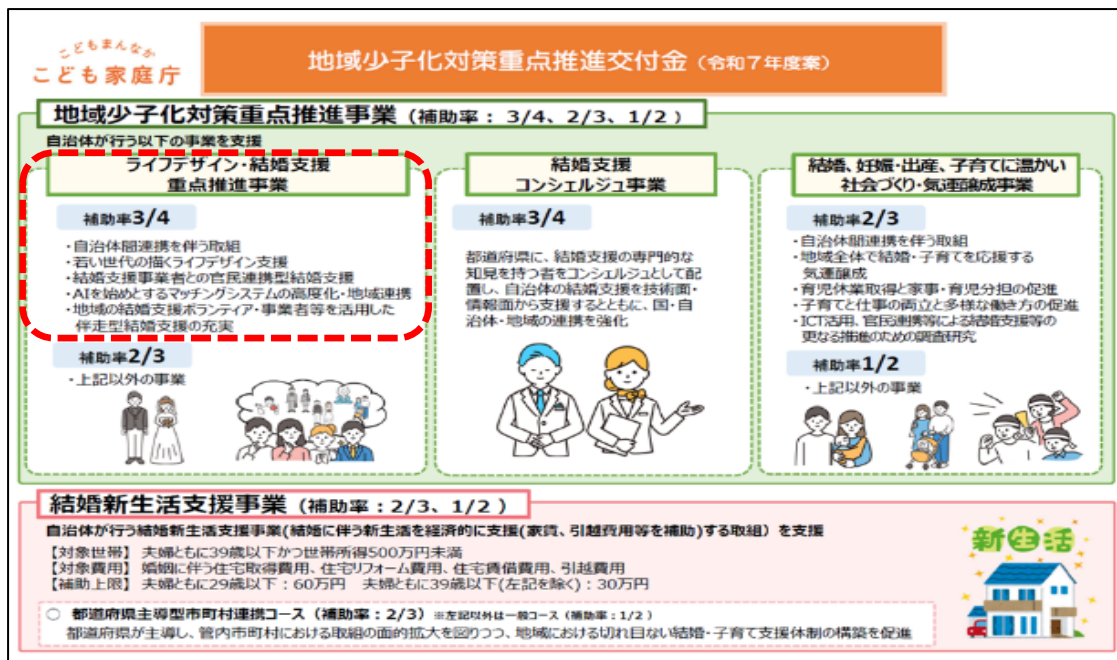
“今の若い世代は、価値観や選択肢が多様化し「正解がない」社会を生きていく上で、一つ一つの人生の選択について「自分なりの納得解」を持つことを重視し、結婚、妊娠・出産、子育てといった選択についても、自分事として考えるきっかけと多様なロールモデルを必要としている中で、ライフデザイン支援の重要性が高まっており、学校、地方公共団体、企業での取組を通じて、ライフデザイン支援の裾野を広げていくことが重要であること。”



また、こども家庭庁は、令和5年度より、地域少子化対策重点推進交付金により、地方公共団体が行う「結婚に対する取組」及び「結婚、妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運の醸成の取組」を支援しています。

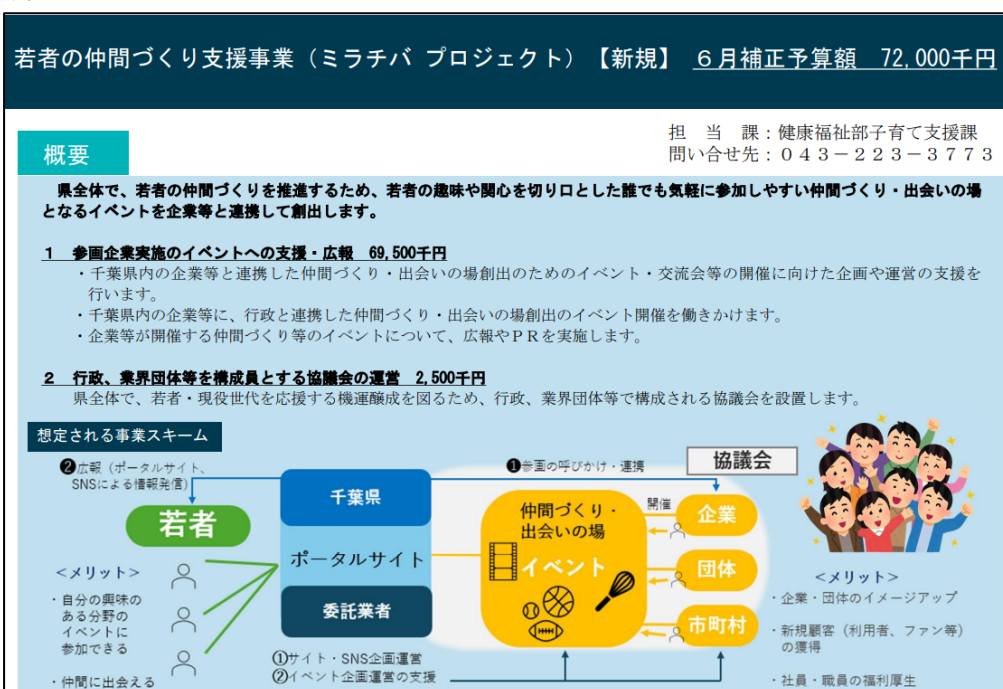
「まつどライフデザイン事業」は、地域少子化対策重点推進交付金を活用しております。

(補助率 3/4) ※以下、こども家庭庁資料抜粋



②千葉県への動向

令和7年6月補正(案)にて「若者の仲間づくり支援事業(ミラチバ プロジェクト)」を検討している他、「結婚支援コンシェルジュ事業」(令和7年度計画事業)や、「メタバースを活用した婚活支援モデル事業」等を実施する。(以下、千葉県令和7年度6月補正案参考)



体験してみたい、
まだ知らない
私の人生の選択肢

“育った家以外”を体験すると、

もしも、僕が——
そんな想像が
少しリアルになった日

見えるものがあるかも

まつどでくらす、かぞくとくらすを体験しよう まつどDE子育て一日体験

松戸市内の子育て家庭を1日訪問し、「子どもを持つ、家庭を持つ」ことをリアルに体験するプログラムです。子育て体験をしてみたり、子育て中の家族との対話を通して、将来設計のヒントを得ることができます。

主催 / 松戸市 政策推進課 運営 / NPO法人manma

参加費無料

募集期限 令和8年1月31日

【対象者】 主に松戸市内に在勤、在学、在住の方で子どもや家庭を持つことをはじめとして自身のライフキャリアを考えるきっかけを持ちたい方

【場所】 松戸市内の受け入れ家庭宅、公園、子育て関連施設またはZoom等のWeb会議システム（希望に応じて選択可能です）

まつどDE子育て一日体験

検索

<https://manma.co/service/matsudo>



やさシティ、
まつど。
m a t s u d o

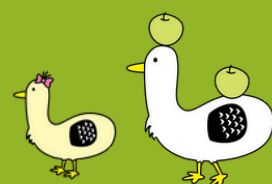


まつどDE子育て一日体験

～子育ての経験を



若い世代に伝えませんか？～



若い世代の方と交流していただける子育て家庭（受け入れ家庭）を募集中！
※全国で約600家庭が登録中！松戸市は今年度より募集開始！



まつどDE
子育て一日体験
とは

子どもや家庭を持つという将来のイメージを持ちづらい世の中で、若い世代の方に「子どもを持つ、家庭を持つ」ということをリアルに伝えるために行うものです。

若い世代の方が子育て家庭を訪問し、子どもと一緒に遊んだり、ごはんを食べたりすることを通じて、未来の自分の姿を描いていただくという「若者を応援する」企画です！

お問合せ



matsudo@manma.co

詳しくはこちら／



お申込み



この事業は、松戸市の委託を受けて、
NPO法人manmaが実施するサービス（家族留学）
を行うものです。
2025年7月発行



よくある 受け入れ当日の過ごし方

- 午前** 集合場所で参加者のご対面
自宅近くの公園で子ども達と遊んでもらう
- 午後** 自宅に戻り、お昼ごはんを一緒に食べる
参加者とライフキャリアに関して対話する

この過ごし方は対面実施の場合の一例です！
受け入れ家庭と参加者で決めていただけます。



1 受け入れ家庭の声

このプログラムの受け入れを行うことで、参加者や私たち家族にとっても良い変化があればと思い、登録することを決めました。



受け入れ家庭
30代ご夫婦

私たちも実際に育児をして初めて分かったことがあり、それを事前に知る機会が大切だと思い受け入れ家庭に登録しました。



受け入れ家庭
30代ご夫婦

2 受け入れまでの流れ

受け入れ家庭
にご登録

登録フォームから家族留学のご登録をお願いいたします。

事前説明会への
参加

登録後にオンラインの事前説明会にご参加いただきます。
プログラムの受け入れにあたっての注意事項等をお伝えします。

参加者との
マッチング

参加者の希望をもとに複数家庭に打診を行います。
受け入れ家庭にご承諾いただけますと受け入れ成立となります。

受け入れ
当日

当日までに参加者から自己紹介のメールが届きます。
待ち合わせ場所や1日の過ごし方など参加者とお決めいただきます。

※ プログラムの参加者（学生・社会人）は、事務局による事前審査を行った上で
マッチングを実施しておりますのでご安心ください。

3 お申し込み

受け入れ家庭登録
フォームはこちら→



お問い合わせ

MAIL matsudo@manma.co

HP <https://manma.co/service/matsudo>